

観光客への わかりやすい移動支援情報提供にむけて

2017年4月17日

株式会社NTTドコモ

法人ビジネス本部
第一法人営業部
地域協創・ICT推進室

5Gで社会・産業の発展に貢献 通信インフラ革新で世界を先導

ロボット

次世代
交通

ツーリズム

エンタメ

モビリティ

スマート
シティ遠隔
医療

メディア

セキュリ
ティ

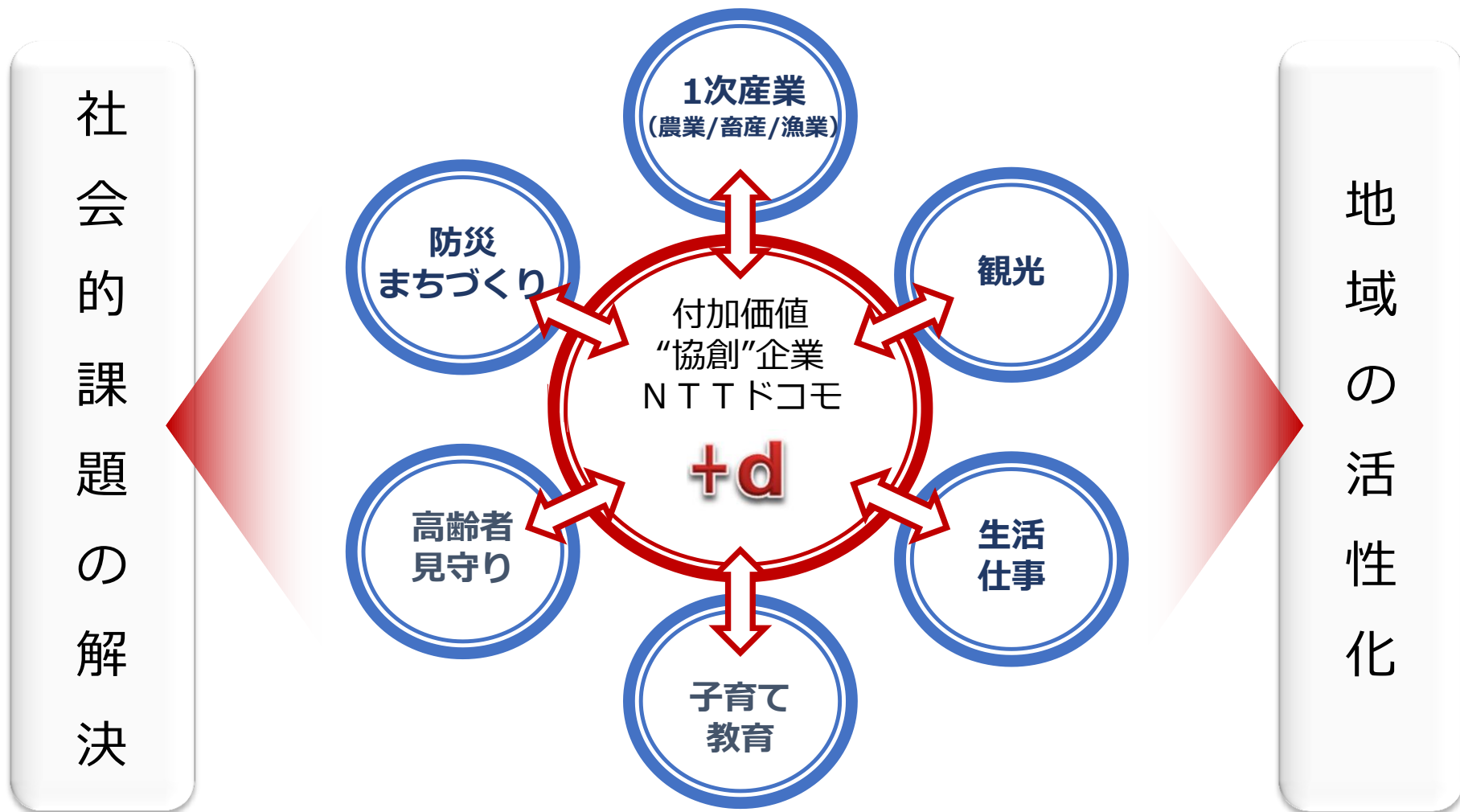
5G

高速・大容量

低遅延

多数の端末との接続

NTTドコモの“地方創生”に向けた取組み



沖縄県における交通環境の背景

全国一の渋滞

全国県庁所在地で最低
ピーク時の速度：16km/h

極端な
マイカー依存

自家用車依存率：90.4%
公共交通利用率：3.2%

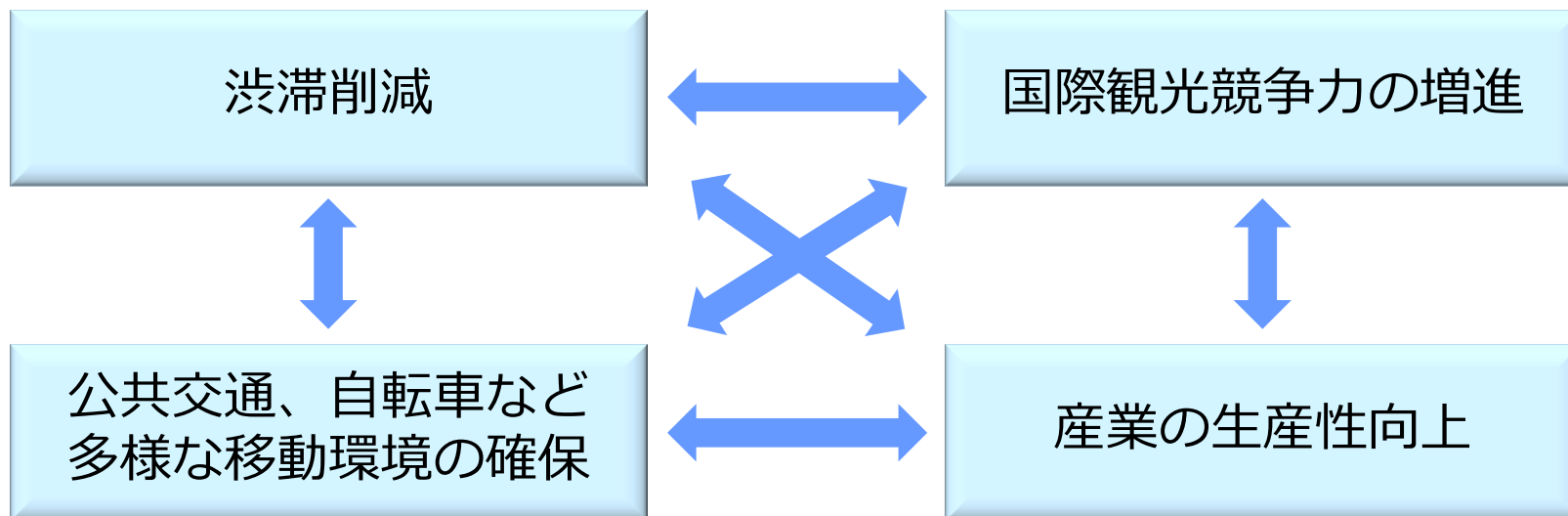
観光客の急増

H27年度：約800万人
観光収入H24→H27 で約1.5倍

高齢化の進展

今後5年間で超高齢化社会に
[高齢化率：22.9%(H32)]

目指すべき方向性



※ 内閣府沖縄総合事務局「沖縄の道路渋滞対策と新たな交通環境を考える有識者懇談会「中間取りまとめ」より」

取り組むべき施策

道路ネットワーク整備等

地域の公共交通システムの再編・活性化

- 1)公共交通の整備・再編
- 2)交通結節点の整備(異なる交通モード間の接続[モーダルコネクト]の強化)
- 3)歩行者や自転車などにも優しい道路空間の再編・創出

公共交通の使いやすさの向上

- 1)使いやすさの向上に向けた情報提供システム等の整備
(結節点でのIoTを活用した観光客や外国人への情報提供)
- 2)ICカード等を活用した公共交通利用促進策
- 3)観光客の公共交通活用対策
- 4)賢い道路の利用

※ 内閣府沖縄総合事務局「沖縄の道路渋滞対策と新たな交通環境を考える有識者懇談会「中間取りまとめ」より」

『観光客移動・防災支援情報提供サービスの実証実験』について
(内閣府沖縄総合事務局からの公募案件)

■ 期間：

平成29年11月30日（木）～平成29年12月10日（日）

■ 場所：

沖縄県豊見城市の道の駅「豊崎」 沖縄県豊見城市豊崎3-39

■ 共同事業者：

株式会社NTTドコモ（代表）、モバイルクリエイイト株式会社、
株式会社琉球バス交通、那覇バス株式会社、
NTTテクノクロス株式会社、株式会社ドコモ・バイクシェア、株式会社テムザック

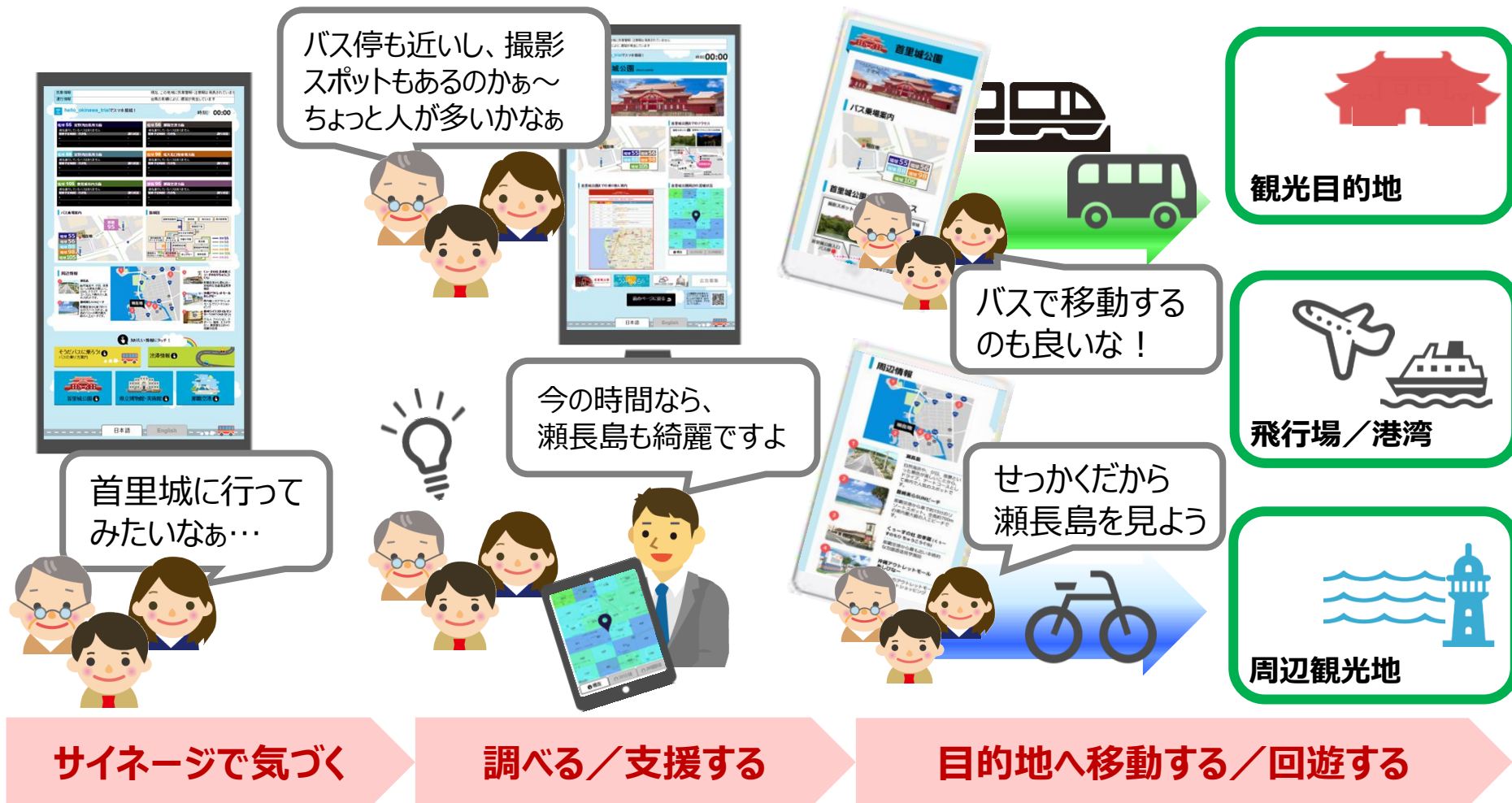
■ 概要：

来沖観光客が期待する情報取得手段をICTを活用して幅広く組みあわせ、
価値ある情報を発信・提供。新たな二次交通手段と連携した仕組みとし、
公共交通の利用促進と観光行動の転換を促すことで、渋滞軽減をめざす

■ 情報提供手段

サイネージ、スマートフォン、アナログサイン、観光コーディネータとの対話

公共交通と二次交通手段を組み合わせ、観光を楽しく！





二次交通手段との連携、アナログサインを活用した案内



Web-basedで、デジタルサイネージも、スマートフォンにも

公共交通の情報を
よりわかりやすく



観光地や周辺情報で
楽しみながらの移動

乗り降り場、出発時刻、遅延もわかる
利用方法も表示し、初めてでも安心
既存アナログサインとも連動した案内

行きたい観光地までの乗り継ぎ情報
周辺観光情報で空き時間の回遊
スマホで持ち出して移動中も確認

観光地までの乗り継ぎ情報

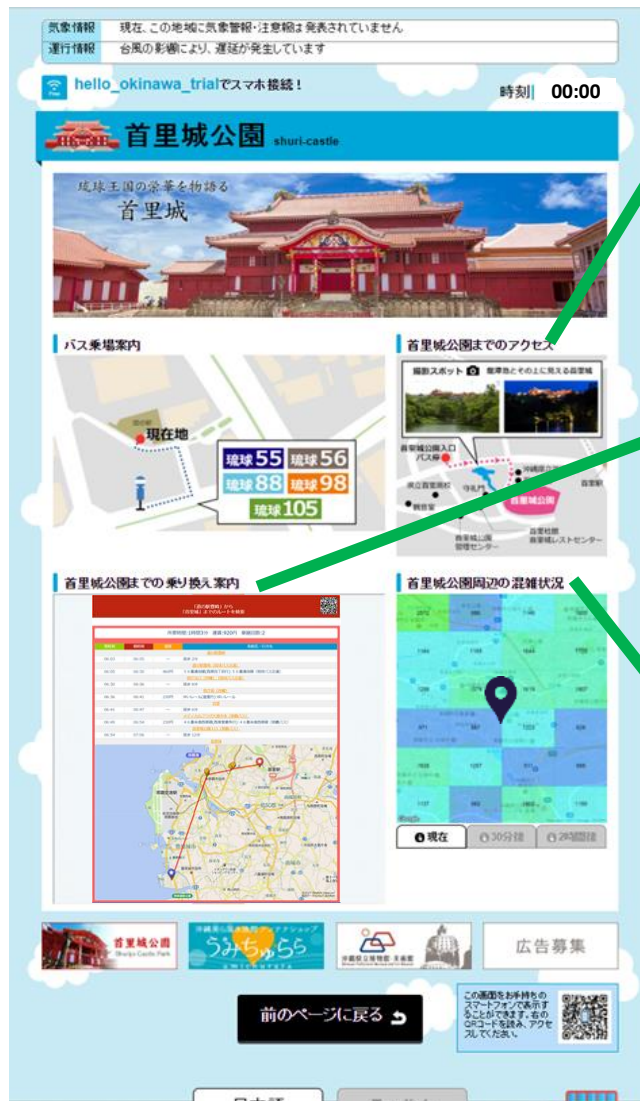
結節点からの移動支援情報を表示
おすすめスポット等を紹介し回遊促進

観光地までの歩行ルートにあわせて、
おすすめ撮影スポットを案内

目的地までの所要時間と乗り継ぎ情報、
バスの現在位置も表示

目的地周辺の混雑状況を推計表示
混雑回避の検討を支援

※開発中サービスとなります



災害情報と避難経路情報

自治体等からの災害情報に連動して、自動で切替。円滑な避難行動を支援

緊急速報デモ
Demo of Early Warning

※実証実験中
Demonstration Test
道の駅豊崎
Roadside station Toyosaki

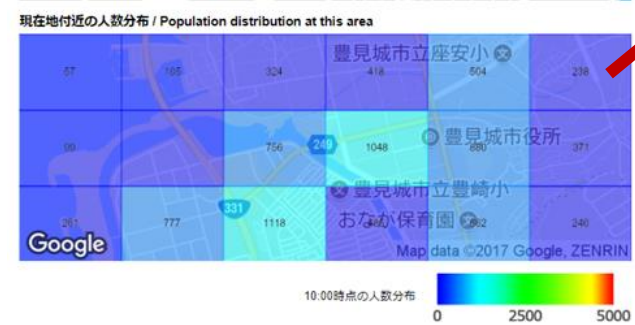
強い地震が発生しました
Strong earthquake has occurred

豊見城市 発表
Tomigusuku City Announcement

災害情報を高い視認性で、一斉配信
スマートフォンと連動し、多言語も対応



災害情報に併せて、最寄りの避難所
までの避難経路を表示



現在の周辺人数分布推計により、
避難所以外の避難者動態も確認

※開発中サービスとなります

すきま時間を活用した、観光ルートのおすすめサービス



このサービスをご利用いただくには、
ご利用規約に同意いただく必要があります。

AREA



①エリア選択

⇒ ②条件設定

⇒ ③ルート提案



現在地、観光時間、移動手段など
少ない条件設定から、
「最適な観光ルートを提案」
するプラットフォームサービス

ドコモ自動観光ルート提案
<https://pro.d-tassist.com/>

※開発中サービスとなります

観光客へのわかりやすい移動支援情報提供にむけて



ラストマイル・観光地までの連続性をもった情報配信
 スマホと既存サインとの連携による移動に併せた情報提供

ICTを活用した移動支援情報の配信による、モーダルコネクト強化
 ～全国一渋滞が深刻な沖縄から、解決に向けた取組を～

ドコモが提供する二次交通サービスについて

サイクルシェアリングサービス

2015年2月に「ドコモ・バイクシェア」設立し、サービス開始

2017年8月末、都内では江東区や千代田区、港区など6区で、4 2 1 0 台を提供

2020年までに、都内の自転車導入台数を現行比約5倍の2万台をめざしています



NTT
docomo
bike share



20,000台

4,210台

2015年2月設立

2017年8月末

2020年

A I 運行バス

生活の交通手段の課題

生活の足の危機
交通空白地の拡大

最適に
効率よく

需要に
柔軟な

観光の交通手段の課題

観光による交通渋滞
交通渋滞による経済的損失

タクシー（デマンド）と、路線バス（乗合い）を融合

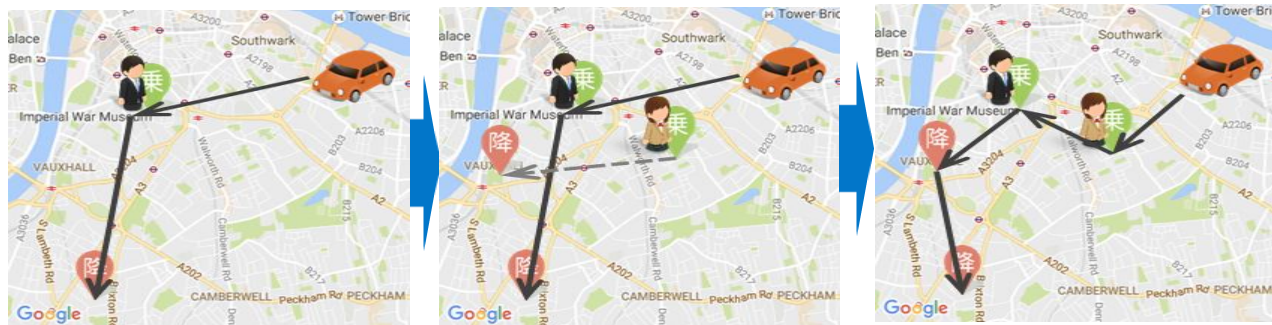
ルートを固定せず需要に応じ

乗合い車両を走行させる次世代モビリティサービス

人口統計/運行実績等ビッグデータを組み合わせ、人工知能（AI）がリアルタイムに、車両の最適な走行ルートを決定。
これにより、需要に則した乗合い車両の配車決定を完全自動（無人）で行うことが可能

「サービスイメージ」

運行中、新たな乗客からのリクエストに応じ、最適な配車/ルートを、リアルタイムに決定。
同一車両への乗車（乗り合い）が、最も効率的な場合は、寄り道ルートを追加設定



A I 運行バス 与那国町での実証実験 (H28.3.21~H28.3.30)



いつか、あたりまえになることを。

A large, bold version of the NTT docomo logo, with "NTT" above "docomo".

ご清聴ありがとうございました